

⑤憲法まもり 生かす県政を

安倍政権は国民多数の批判や不安に耳を貸さず、集団的自衛権行使容認の閣議決定を強行しました。「戦争しない国」から「海外で戦争する国」に大転換する暴挙です。「13日の選択」は、「憲法9条破壊は許さない」の声を上げる大切な機会。安倍政権の暴走にノーと言えない人に平和の願いは託せません。「明るい会」の代表は「憲法をまもり、生かす県政を」と訴えています。▽核兵器廃絶滋賀宣言を行います。▽オスプレイ参加の日米共同訓練に反対します。

「海外で戦争する国」許さない

財源はある

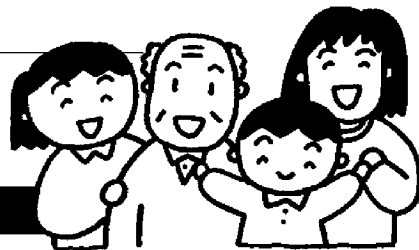
負担増・
福祉カットで
ため込んだ

300億円

県民に負担増や福祉サービスのカットを押しつけてきました。その間にため込んだ総額はなんと300億円。これは県民の暮らしを支えるために使うべきです。

新幹線新駅 再び「ノー」の審判を

願い届く県政に



「大切な県民の税金は、新幹線新駅でなく県民の暮らしのために」と訴える「明るい滋賀県政をつくる会」の代表に期待が広がっています。

①一人も見捨てない福祉の滋賀を

- ▶子どもの医療費無料化を中学校卒業まで実施します。
- ▶1000人を超える保育所待機児童を解決し、子育てを応援します。
- ▶特別養護老人ホームの増設で、8000人を超す特養待機者を段階的に解消します。

②暮らし支える元気な滋賀の経済を

- ▶TPPからの撤退を求め、滋賀の農業、地域経済を守ります。
- ▶住宅リフォーム、商店街リフォーム助成制度を創設します。
- ▶正規職への雇用の促進、最低賃金を1000円に。ブラック企業をなくします。

③原発ゼロを宣言し美しいびわ湖を

- ▶福井の原発は、再稼働させず、廃炉を求めます。
- ▶「自然・再生可能エネルギー促進条例」を推進します。

④子どもの笑顔が輝く教育を

- ▶いじめを克服し、ゆきとどいた教育をすすめます。正規職員を増やし、少人数教育を推進します。
- ▶養護学校を新設し、超過密状態を解消します。

吉川幸弘さん(大津市で鉄工所経営) 消費税8%でも「店を閉めなければ」という経営仲間がいっぱいです。経済波及効果の大きい住宅リフォーム制度がほしい。

小山義昭さん(長浜市農業委員) 農業は滋賀の基幹産業です。TPPで農業をつぶせばとりかえしがつきません。米価の大暴落がいわれているときだからこそ、農業をだいにする県政を。

佐々木隆史さん(医療生協こうせい駅前診療所長) 原発より、いのちが第一だという福井地方裁判所の判決が出ました。はっきり原発ゼロ。そういう県政を期待します。

岡見要さん(元教師) どの子にも目の届く教育をしたい。それはすべての教師の願いです。「すべては子どもたちの未来のために」の県政を訴える人に共感しています。

「明るい会」の代表の人に期待します